



日本での就労機会を活用した産業人材育成プロジェクト (技術協力)

事業概要

本プロジェクトは、日本におけるウズベキスタン人移住労働者のためのディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）の機会を支援することを通じて、ウズベキスタンの産業人材育成を促進することを目的としています。

本プロジェクトでは、移民庁（Migration Agency）およびその他の関係機関と連携し、日本での就労に関する信頼性の高い情報へのアクセス改善、さまざまな職種分野における雇用機会の拡大、日本で習得した技能および就労経験の適切な認証の促進、さらに帰国労働者が得た経験をウズベキスタンの産業発展に効果的に活用できる仕組みづくりを推進します。

事業目的

本プロジェクトは、日本で就労するウズベキスタン人移住労働者のディーセント・ワークを促進し、日本での雇用を通じて取得した技能および就労経験の習得・認証・活用を支援することにより、ウズベキスタンの産業発展への貢献を目指します。

事業の概要



事業期間

2024年3月 ～ 2027年3月



実施機関

雇用・貧困削減省（Ministry of Employment and Poverty Reduction）



対象地域

ウズベキスタン全土



期待される成果

- ✓ ウズベキスタン人労働者が日本における質の高い雇用機会へアクセスできる環境が改善される
- ✓ ウズベキスタン人移住労働者のディーセント・ワークの保護および促進が強化される
- ✓ 帰国移住労働者が有する技能や経験が、ウズベキスタンの産業および経済発展により一層貢献する
- ✓ 日本で取得した技能および就労経験の認証・活用が促進される